

# 特集 私たちがつくる 水戸の明日

「私たちがこのまちにできることって何だろう」。自ら考え、活動している青少年たちを知っているでしょうか。市内には、自分たちのアイデアを駆使してより良いまちにしようと、ボランティア活動に熱心に取り組む青少年たちがいます。

この特集では、明日の水戸をリードする彼らの活動を紹介します。

問合せ▶生涯学習課(☎306-8692)

## 青少年の社会参加は

### まちの未来への力

会社で仕事に励む人、地域の教室を企画したり、参加したりする人。近くの公園でゴミ拾いをする人。まちで生活する人々の社会参加は、まちをつくる一つの大きな原動力となっています。

そのような活動に青少年たちが参加することで、新しい感性や価値観が融合され、まちが変わるきっかけになります。青少年の社会参加は、まちの未来をつくるための大きな力なのです。

## 青少年が主役の

### ボランティア団体

市では、青少年たちの健やかな成長のために、主体的に多様な社会参加ができる、二つのボランティア団体を支援しています。

#### ・みと青年会

主に市内の大学生によって構成されています。「メンバー一人一人が主体となって魅力あるまちづくりに貢献する」をテーマに、自分たちでやるべきことを考え、年間をとおしてさまざまな事業を実施しています。

#### ・水戸市サプリーダーズ会

市内に居住または通学する高校生で構成されています。教育委員会の指導のもと、年間をとおして、市やさまざまな団体の事業の運営補助や、会員自ら事業の企画・準備・運営を行っています。

## 自らのアイデアで

### 水戸の明日をつくる

みと青年会と水戸市サプリーダーズ会。これら二つの団体は、自分たちで企画内容を考え、実践していきます。「私たちが水戸の明日をつくっていく」。そんな思いが、彼らを突き動かしています。

### こんな活動もあります！ ～高校生ボランティア～

「水戸まちなかフェスティバル」や「水戸黄門漫遊マラソン」などのイベントで、高校生がお手伝いをしています。

活動時間は、依頼する内容によってさまざまですが、最大1日程度です。

参加して、ボランティアの面白さ、やりがいを感じてみませんか。

現在募集している事業はこちら⇒





いつまでも水戸が  
きれいなまちでありますように—



まったごみを見ると、強く達成感を覚えます。来た人が、きれいだと思えるようなまちづくりをするという、私たちがなりのおもてなしができたと思うので、取り組んで良かったです。今年から活動をしている上田真奈美さんは、充実した表情で話します。

みと青年会の二人は、言葉を続けます。「私たちはたくさんの魅力が詰まっている水戸が大好きです。多くの人に遊びに来てもらうため、これからも私たち若者ならではの視点でできることを探して、盛り上げたいと思っています。」

「行ってみたい」と思ってもらえるまちでいられるために何ができるか。みと青年会の模索は、これからも続いていきます。

7月26日、午前9時。気温は30度を超え、太陽の光がじりじりと肌に突き刺さります。そのような中、「みと青年会」の皆さんは、市役所に集まっていた。この日は水戸偕楽園花火大会開催当日。開催前に、来場者に気持ちよく花火を見てもらえるよう、会場のごみ拾いに出かけるのです。

「遊園地などに行ったときに、全然ごみが落ちていないことに気が付いたんです。まちをきれいにしておくことは、来てもらう方に対するおもてなしの一つなのではないか。そう考えたことが、この

みと青年会 

## 花火鑑賞に訪れる人のため ごみを拾っておもてなし



みと青年会  
上田真奈美さん(左) 津田絢音さん(右)

活動を始めたきっかけです。そう話すのは、会長の津田絢音さん。みと青年会は、「水戸市を盛り上げる事業」として、この活動を続けており、今年で4年目になります。

みと青年会の皆さんは、汗だくになりながら、千波湖周辺を歩き、ごみを回収します。道路上のごみだけでなく、橋の下の水辺にたまったビニールごみや、生垣の中に無造作に捨てられたペットボトルなどにも手を伸ばし、回収していきます。ごみが落ちていた景色を少しでも減らすため、くまなくごみを探し出すのです。炎天下のごみ拾いは、2時間以上にわたって行われました。

「暑い中でのごみ拾いは想像していたよりも大変でしたが、集

### こんな活動もしています

市政モニターへの参加や、市内で見つけた魅力の発信などをする「水戸市を盛り上げる事業」、盲学校での児童・生徒と交流などをする「社会貢献事業」等、多岐にわたって活動しています。みと青年会Instagram(@mito\_seinenkai)では、活動状況を随時更新中です。



### あなたも活動してみませんか

ボランティア活動などとおして水戸の未来を動かす力になってみませんか。応募方法など、詳細は、市ホームページをご覧ください。



### 新事業！わたしたちの郷土研究発表会 定員15名

夏休みの課題「わたしたちの郷土研究」。皆さんの研究成果を、多くの人たちの前でスライド発表してみませんか。スライド作成など、みと青年会がサポートします。

対 市内に居住する小・中学生 申 10/24 (金)までに、HPで

問 生涯学習課(☎306-8692)

【スライド作成サポート】

日 10/25(土) 9:00~12:30 場 市役所2階

【発表会】

日 11/1(土) 13:30~16:30 場 総合教育研究所





始まる前に小学生と元気にあいさつ

開催した4日間で、合計100人以上の小学生が集まりました。計算や漢字、英文法など、彼らの苦手な分野はさまざま。水戸市サプリーダーズ会の皆さんは、一人一人と丁寧に向き合い、時には身振り手振りも加えたり、一緒に図を描いたりしながら教えていきます。

## 一人一人と 丁寧に向き合う



クイズをして場を和ませたレクリエーション

休憩中に実施したレクリエーションも大盛況。はじめは緊張していた児童も、次第に打ち解けていきます。途中で投げ出しそうな児童も、模擬授業で想定済み。いったん教室を離れ、落ち着いて話を聞いてあげ

ることで、次第にやる気を取り戻し、再び熱心に宿題に取り組むようになりました。「お兄さん、お姉さんたちがやさしいから、先生に聞けないこともたくさん聞けました」と参加した児童は満足した様子。会員になって初めて「サプの宿題お助け隊」として活動する村上心さん「問題を解けるようになる」と嬉しそうに笑顔を見せてくれます。そんな表情を見ると私たちも元気をもらえます。2か月間の準備は大変なこともありましたが、一瞬にして疲れが吹き飛びます」と、とても嬉しそう。

この日のため、長い月日をかけて準備してきた水戸市サプリーダーズ会の皆さん。彼らの熱心な活動は、宿題に悩む小学生を笑顔にしています。



分からないことは何でも聞いてね



ここはこんな風に...



この言葉の意味、辞書で調べてみようか

### こんな活動もしています

中学生に、自分が通う高校の魅力や受験勉強の方法を紹介する「中高生カフェ」(11月開催予定)や、親子で楽しめる「クリスマス創作活動」(12月開催予定)を実施するほか、さまざまな市主催のイベントを手伝っています。

水戸市サプリーダーズ会Instagram (@mitosub.310)では、活動状況を随時更新中です。



←中高生カフェ



←クリスマス創作活動

### あなたも活動してみませんか

水戸市サプリーダーズ会は、一緒に活動する仲間を随時募集しています。応募方法など、詳細は、市ホームページをご覧ください。



水戸市サプリーダーズ会

# 夏休みの宿題に悩む小学生を笑顔に変える「サプの宿題お助け隊」



水戸市サプリーダーズ会  
村上心さん(左)  
浅井彩心さん(中央)  
宇佐美玲衣さん(右)

## 小学生のため 最大限の準備をする



夏休み中の小学生を悩ませる「宿題」。彼らの悩みを解決するために、水戸市サプリーダーズ会の皆さんは、「サプの宿題お助け隊」として、夏休みの宿題を手伝っています。「私たちと一緒に夏休みの宿題に取り組みことで、少しでも楽しんで宿題を進めてほしいんです」。そう語るの、活動して2年目になる宇佐美玲衣さん。そのための準備は、約2か月前の6月から始まります。「どのようにして集中できる環境を用意するか、より分かりやすく教えるためにはどうしたらよいか、緊張している児童に何をすれば打ち解けてもらえるか。会議はい



つも白熱します」と会長の浅井彩心さんは話します。白熱するのは会議だけではありません。会議後に行う、児童役と先生役に分かれての模擬授業では、児童役がわざとハプニングを起こします。そして、想定外の事態に落ち着いて対応できていたか、メンバー全員で話し合い、改善していくのです。ネームプレートやお菓子なども準備し、すべて終わったときには、予定時刻を過ぎることもしばしば。

ここまで徹底するのも、楽しんで宿題に取り組んでもらいたいからこそ。あらゆる準備をして、小学生を迎えるのです。



3



2



1

- 1 小学生のために分かりやすい授業を考えるメンバー
- 2 1つ1つに心を込めるお菓子の袋詰め作業
- 3 これから会う小学生にネームプレートの準備

### 高校生ボランティア・アワード2025で発表しました

全国から198団体が参加し、日々地道な奉仕活動を実践する高校生たちの“発表・交流の場”として、東京都新宿区で開催された「高校生ボランティア・アワード2025」。8月23・24日に、水戸市サプリーダーズ会としては初めて参加。多くの来場者に足を止めてもらい、大盛況の中、無事発表を終えることができました。

